

袖縁ではアプリ体験／試行に向けた準備を進めています。

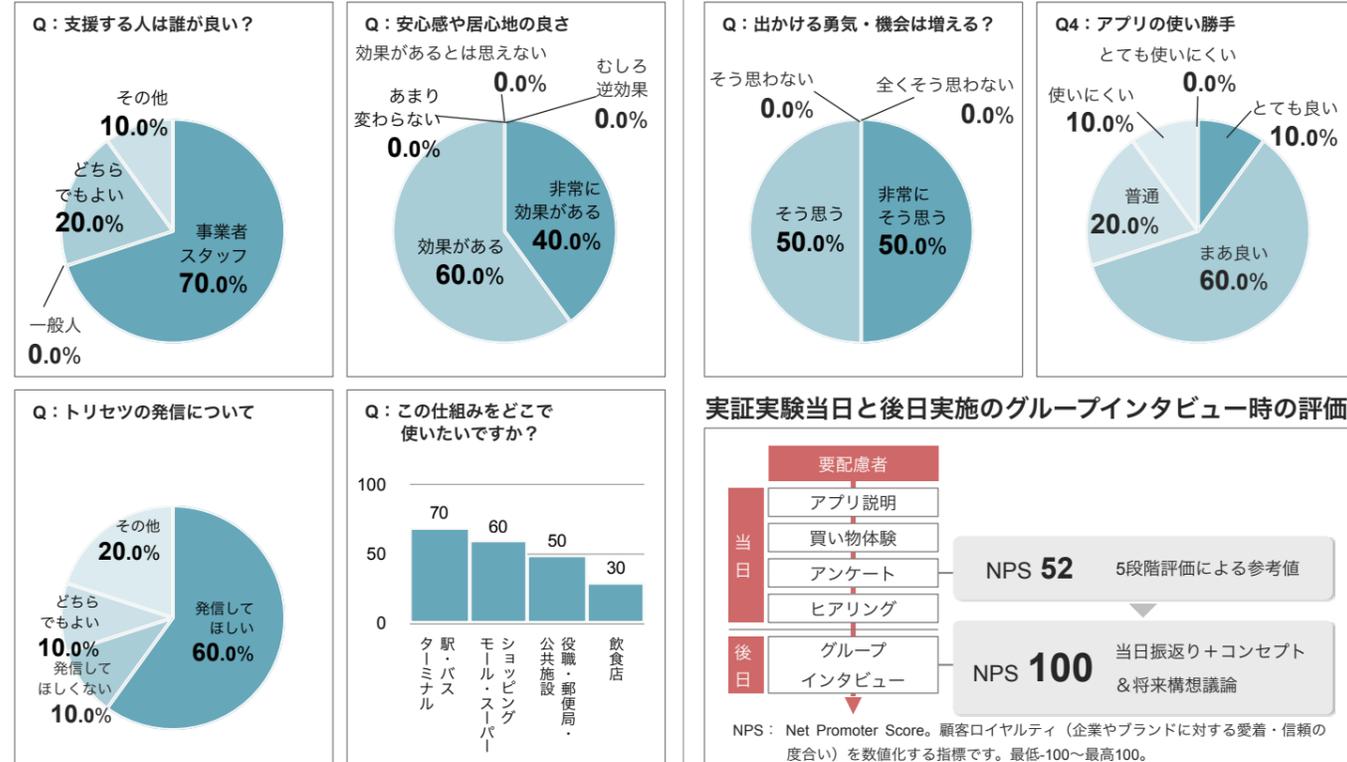
体験／試行にご興味のある法人・団体様のお声がけをお待ちしています。

## 実施報告

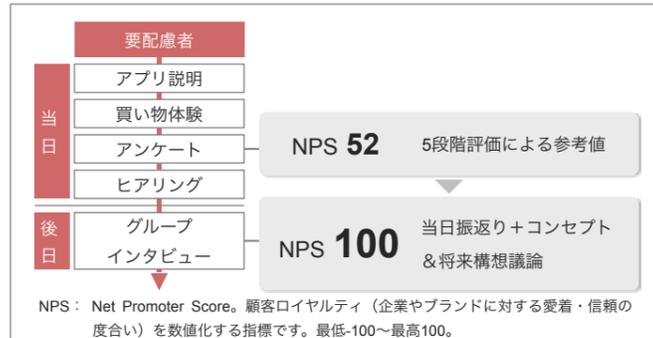
東京都「ソフトバリアフリー実証実験」、トヨタ・モビリティ基金「Mobility for ALL」等、多様な施設にでの袖縁の有効性を確認。

|      |   |
|------|---|
| 要配慮者 | 視覚障害者、聴覚障害者、車椅子ユーザ、ベビーカー利用者、LGBTQ                       |
| 施設等  | 金融機関、衣料品店、商業施設、商店街、レース場                                 |
| 機能   | 訪問先への連絡。今いる場所での、スタッフ呼出し/トイレ案内。事業者内、事業者間での適切な部署/売場等への引継ぎ |

### 実施後アンケート結果 (抜粋)



### 実証実験当日と後日実施のグループインタビュー時の評価



### 要配慮者の声

- ・夢のようなアプリ、これでまた出かけられる
- ・困ったタイミングで依頼できる点が良い
- ・店員を探すのは大変なので、来てもらえる事が大変有難い
- ・（特に女性にとって）依頼しにくいトイレ案内機能が大変良い
- ・合理的配慮の一環として導入して欲しい

### 事業者の声

- ・要配慮の方という心の準備、用件の準備をできる点が良い
- ・白杖を使われない視覚障害者や聴覚障害者は気づきにくいいため、すぐにわかる点が良い
- ・多様な来店客がストレスなく、しかも楽しめる施設づくりに有意義

### アドバイザー (50音順、敬称略)

中央大学研究開発機構秋山研究室  
機構教授 秋山哲男  
神田外語大学グローバル・リベラルアーツ学部  
教授/学長補佐 石井雅章  
(株)ユニバーサル スタイル  
代表取締役 初瀬勇輔  
(株)Studio Gift Hands  
代表取締役 三宅琢

### パートナー (50音順)

(株)Ashirase  
(株)アメディア  
(株)イマテック  
INCURATOR(株)  
(一社)音声ナビネット  
(株)JSOL  
社会デザイン・ビジネスラボ  
(一社)シンクロプラス  
(株)ピコラボ  
NPO ReMind  
他



【詳細・問合せ】



http://www.sode-en.net

Copyright © 2024 Sode-en All rights reserved.

合理的配慮をやわらかに！  
駅なら駅員、店なら店員に繋がる  
トリセツ付どこでもインターホン

アプリ  
袖縁®



「袖縁」は株式会社袖縁の登録商標です

体験者の80%から

また利用したいとの声をいただきました



※本資料末頁に他のアンケート結果も記載

# 袖縁

は

困りビト

困り事に遭遇した  
要配慮者

と

助けビト

合理的配慮事業者  
スタッフ

を繋ぐアプリです



困りビト

袖縁でできること



助けビト

「心のバリアを軽やかに乗り越える」というコンセプトから、袖縁は生まれました。

袖擦り合うも多生の縁——

困りビトそして助けビトの心のバリアを軽やかに乗り越え、

「合理的配慮」を「やさらかな配慮」にする、トリセツ付「どこでもインターホン」アプリで、  
困りごとに遭遇しがちな要配慮なお客さまに、安心と心地よさを提供。心通うほっこり共生タウンを育みます。

## ○ やさらかな配慮で合理的配慮の一助に

「（白杖を持たないロービジョン者や聴覚障害者など）声をかけられるまで配慮を要する方に気づけなかった・・・」、気づいても「困っているのかな・・・」「声のかけ方が分からない・・・」と悩んだことはありませんか？  
『袖縁』があれば、このような「心のバリア」を軽やかに乗り越えることができ、困りビトの気持ちに寄り添った対応が行えます。

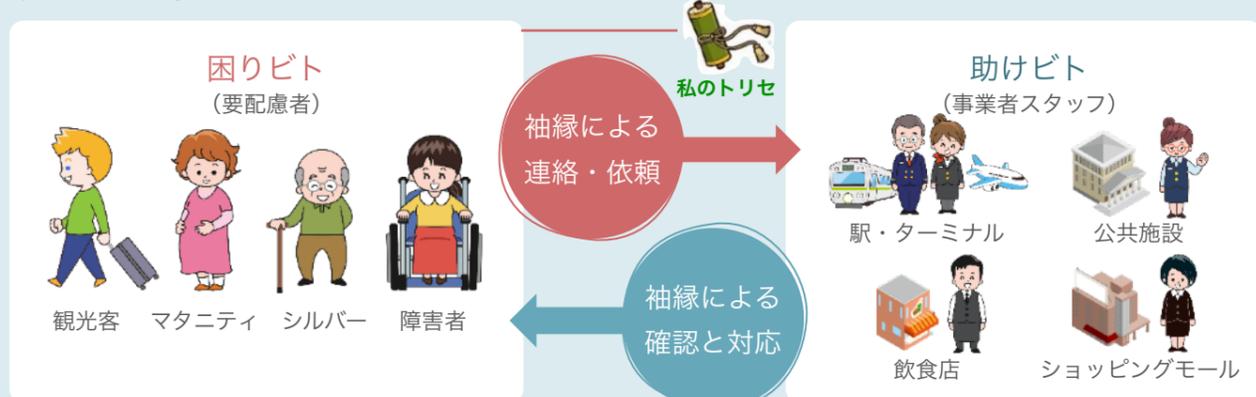
## ○ 新たなマーケットの開拓と拡大に

観光客（特に外国人）／シルバー／マタニティ／障害者など要配慮者は、延べ約7,200万人いらっしゃいます。  
障害者やその家族等の購買力は世界で1.3兆ドルといわれます。障害者や高齢者の観光消費額は平均より高いというデータも。  
社会課題への取組みは従業員や顧客のロイヤリティの向上をもたらし、社会課題に意識の高い人々の惹き込みにつながります。

## ○ 長期的な企業価値の向上の一翼に

『袖縁』の活用は、ESG/SDGsでの社会的な取組み、2024年4月から民間も法的義務化された「合理的配慮の提供」に係る具体的な取組みに位置付けられます。世界に目を向けると、ダボス会議発「The Valuable 500」や国連ESCAP「障害インクルーシブビジネス」等、障害者の社会参加がビジネスチャンスにつながるとの認識、取組みが始まっています。「環境」の次は「共生」。

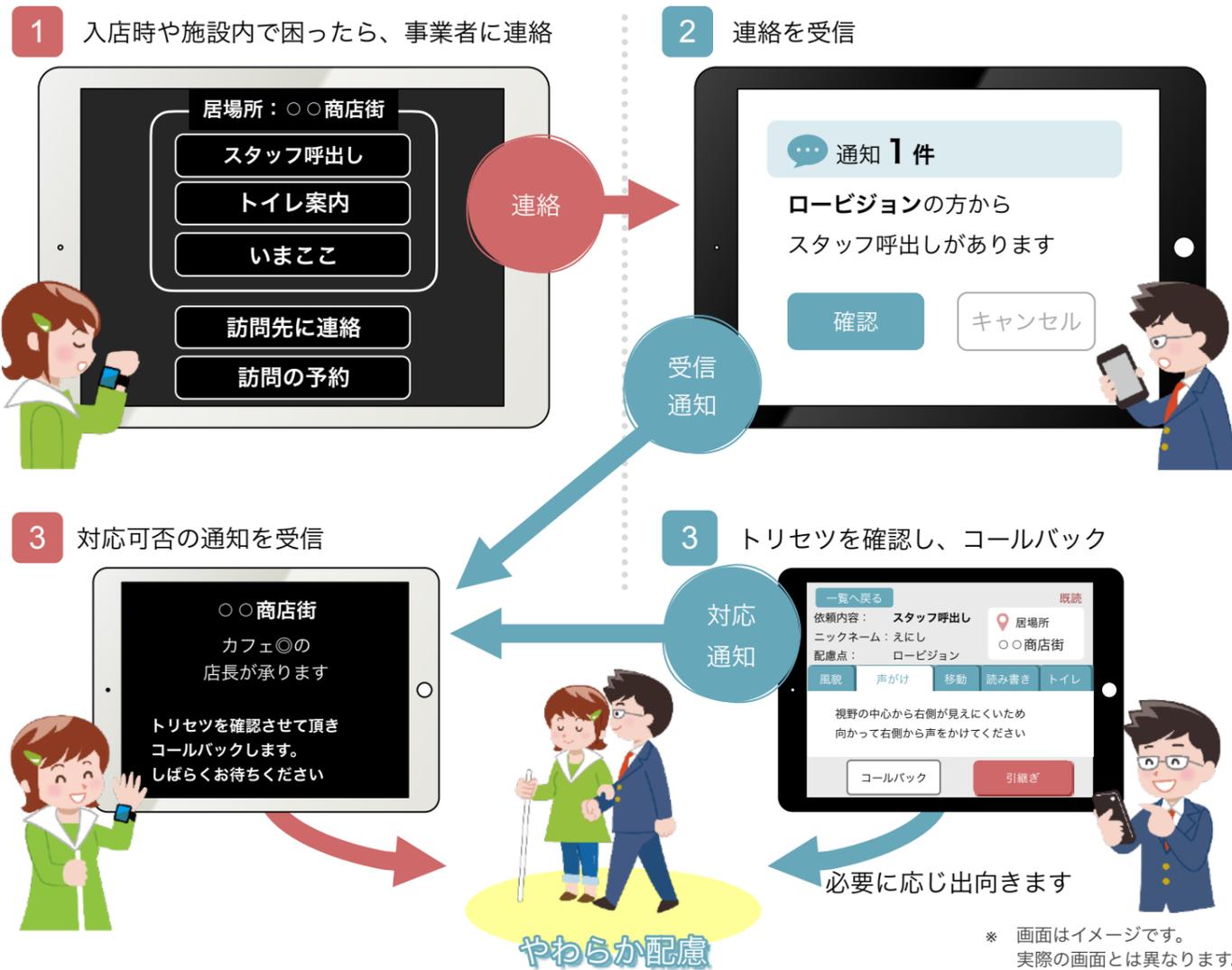
## サービスイメージ



Q  
対応する人は  
誰が良いか

体験者アンケートでは、  
**70%以上の困りビトが**  
**事業者スタッフの対応を希望**されています

\* アンケート結果詳細は 本資料末頁に記載



要配慮者

## 袖縁のメリット

- ・ スタッフを探すことなくすぐに繋がって安心
- ・ どこに行っても同じ使い勝手
- ・ 外出・活動に勇気が持てる

- ・ お好みの対応が分かって安心して対応できる
- ・ どなたが来られても同じ使い勝手
- ・ 大切なお客さまの心地良さを向上



事業者スタッフ

\* 画面はイメージです。実際の画面とは異なります。